

M&A フォーラムの歩み

2019 年 3 月

～～M&Aフォーラムの沿革～～

2005年(平成17年)

2005.10 M&A活動において民と官との連携ができる民間ベースのフォーラムの創設を提唱

内閣府経済社会総合研究所 M&A研究会(座長 落合誠一東京大学教授)中間報告「活発化する企業のM&A活動と諸課題」において、民と官との連携ができる民間ベースのフォーラムの創設が提唱される。



2005.12 M&Aフォーラム 設立

12月16日、中間報告の趣旨に賛同した有識者及びM&A研究会メンバーを中心に、東海大学交友会館(千代田区霞が関)にて設立総会を開催。同日をもって、M&Aフォーラム(任意団体)を設立。会長は落合誠一東京大学教授(現会長)。事務局を港区虎ノ門(社団法人日本リサーチ総合研究所内)におく。



2006年(平成18年)

2006.2 M&A人材育成塾(試行講座)開講

(～4月:全10回)

内閣府経済社会総合研究所からの委託を受け、4月にかけて全10回の講座を開催(千代田区平河町 都市センターホテルほかにて)。



2006.5 第1回M&A専門講座 開講

(～7月:全11回)

M&Aフォーラムとして、初めて主催する人材育成事業。7月にかけて全11回で、M&A活動の入口から出口までを体系化した講座を開催(千代田区平河町 都市センターホテルほかにて)。



2006.10 第1回M&A実践基礎講座 開講(全5回)

全5回、計15時間で、M&A業務のベースとなる基本知識・基本理論の習得を目的とした講座を開催(千代田区平河町 都市センターホテルにて)。

2006.10 第1回M&Aフォーラム賞(RECOF賞)募集開始

第1回目のM&Aフォーラム賞の募集を開始。M&Aフォーラム賞は、M&Aに関する優れた著書・研究論文を表彰する懸賞論文制度。締切は2007年3月末日。選考委員会委員長は香西泰日本経済研究センター理事長。

～～M&Aフォーラムの沿革～～

2007年(平成19年)

2007. 2 第2回M&A専門講座 開講

(～3月:全5回)

全5回、計10時間で、5つのテーマ(クロスボーダーM&A、事業承継、PEファンド、組織・人事戦略、敵対買収)に絞り、具体的な事例(ケーススタディ)を中心とした講座を開催(千代田区平河町 都市センターホテルにて)。



2007. 3 第1回M&Aフォーラム賞(RECOF賞)

募集締切

初めての募集に対して、応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計33作品。



2007. 6 第3回M&A専門講座 開講

(～8月:全10回)

全10回、計25時間で、8月にかけて全10回で、M&A活動の入口から出口までを体系化した講座を開催(千代田区平河町 都市センターホテルにて)。

2007. 6 事務局が港区から千代田区に移転

社団法人日本リサーチ総合研究所の移転に伴い、事務局が港区虎ノ門(最寄駅:虎ノ門駅)から千代田区九段北(最寄駅:九段下駅)に移転。



2007. 7 第1回M&Aフォーラム賞(RECOF賞)

表彰式

7月5日、東海大学校友会館(千代田区霞が関)の「朝日の間」にて第1回M&Aフォーラム賞の表彰式を開催。

第1回の正賞は『M&Aと株価』(井上光太郎 加藤英明 共著)。



2007. 10 第2回M&Aフォーラム賞(RECOF賞)

募集開始

締切は2008年3月末日。

2007. 10 M&AフォーラムIN福岡

『地域力再生とM&A』開催

10月23日 福岡銀行本店(福岡市中央区) 地下大ホールにて、『地域力再生とM&A』と題するシンポジウムを開催。協賛に福岡銀行。



～～M&Aフォーラムの沿革～～

2008年(平成20年)

2008. 1 内閣府経済社会総合研究所M & A研究会 「M & Aシンポジウム」協賛

1月22日、発明会館ホール(港区虎ノ門)にて開催の「わが国経済社会に活力をもたらすM & A」と題する内閣府経済社会総合研究所M & A研究会「M & Aシンポジウム」に協賛。



2008. 1 第4回M & A専門講座 開講 (～2月：全5回)

5つのテーマ(M & A経営を取り巻くグローバル経済・産業の動向、M & Aに関する先端的法律問題、M & Aを成功に導くポストM & Aの戦略的統合手法、株主価値増大に資するM & A、バイアウト・ファンドの動向)に絞った全5回のカリキュラムに短縮化。ベルサール九段(千代田区九段北)にて実施。

2008. 3 第2回M & Aフォーラム賞(RECOF賞) 募集締切

応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計27作品。

2008. 5 地域再生フォーラムIN札幌 『地域再生に求められる経営力、人材力、 意識改革』開催

5月13日 ロイトン札幌(札幌市中央区) 3F ロイトンホールにて、『地域再生に求められる経営力、人材力、意識改革』と題するシンポジウムを開催。協賛に北海道銀行、ほか3団体。



2008. 6 韓国企業向けセミナーでM & Aフォーラム の活動を紹介

6月25日ホテルニューオータニ ガーデンコート「クレセント」にて。
韓国貿易投資振興公社(KOTRA)主催セミナーの場でM & Aフォーラムの活動についてプレゼンテーション。



2008. 7 第2回M & Aフォーラム賞(RECOF賞) 表彰式

7月4日、東海大学校友会館(千代田区霞が関)「富士の間」にて、
第2回M & Aフォーラム賞の表彰式を開催。
第2回の正賞は『日本のM & A 企業統治・組織効率・企業価値へのインパクト』(宮島英昭 編著)。



～～M&Aフォーラムの沿革～～

2008. 7 M&AフォーラムⅠ N仙台
『地域力再生とM&A』開催
7月22日 七十七銀行(仙台市青葉区) 4F大会議室にて、『地域力再生とM&A』と題するシンポジウムを開催。協賛に七十七銀行。



2008. 8 第5回M&A専門講座 開講
(～9月:全5回)
M&Aの現状と今後の動向を柱に、企業価値向上経営とM&Aスキーム、買収防衛策の留意点、企業統合成功のブランド戦略、M&Aを活用した企業(経営)戦略をテーマとした全5回のカリキュラムで実施。会場は、ベルサール九段(千代田区九段北)。



2008. 10 地域再生フォーラムⅠ N広島
『地域力再生とM&A』開催
11月19日 広島県民文化センター(広島市中区)にて、『地域力再生とM&A』と題するシンポジウムを開催。協賛に広島銀行、ひろぎん経済研究所。



2008. 11 第3回M&Aフォーラム賞(RECOF賞)
募集開始
年度末にかけて出版となる刊行物の応募対応を可能とすべく、締切を3月末日から4月末日まで延長して実施。

2009年(平成21年)

2009. 1 第1回M&A実践実務講座 開講
(～3月:全5回)
M&A人材の裾野を広げ、より実践的でM&A実務に有効な基礎知識の習得を目指す新規講座をスタート。会場はTKP虎ノ門カンファレンスセンター(港区虎ノ門)。



2009. 2 内閣府経済社会総合研究所M&A研究会
「M&Aシンポジウム」協賛
2月25日、発明会館ホール(港区虎ノ門)にて開催の「経済危機、今こそM&Aによる地域活性化を考える」－人材がキーワード－と題する内閣府経済社会総合研究所M&A研究会「M&Aシンポジウム」に協賛。

2009. 4 第3回M&Aフォーラム賞(RECOF賞)

～～M&Aフォーラムの沿革～～

募集締切

応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計 14 作品。

2009. 5 第2回M&A実践実務講座 開講
(～6月:全5回)



2009. 9 第1回M&Aフォーラム総会、及び、
第3回M&Aフォーラム賞(RECOF賞)
表彰式

9月17日、東海大学校友会館「富士の間」にて総会を開催。

(株)経営共創基盤の富山和彦代表取締役社長による記念講演『金融バブル崩壊後のM&A』。

また同日、第3回M&Aフォーラム賞の表彰式を敢行。正賞は『M&A国富論 「良い会社買収」とはどういうことか』(岩井克人、佐藤孝弘 共著)。



2009. 10 第3回M&A実践実務講座 開講
(～11月:全5回)

会場を虎ノ門から大手町に変更することで、東京駅からもアクセスが可能に。新幹線を利用して日帰り出張の受講者も見られる。会場はTKP大手町カンファレンスセンター(千代田区大手町)。



2010年(平成22年)

2010. 1 第4回M&Aフォーラム賞(RECOF賞)
募集開始

締切は2010年4月末日。

2010. 3 M&Aステップアップ講座(2010) 開講
(～4月:全5回)

本講座は、企業の実務担当者を対象に、M&A実務に役立ち、知識を一段高めるための講座で、「M&A実践実務講座」の一ランク上級のプログラム内容を設定して開催。



2010. 4 第4回M&Aフォーラム賞(RECOF賞)
募集締切

応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計 12 作品。

2010. 6 第4回M&A実践実務講座 開講
(～7月:全5回)

2010. 10 第4回M&Aフォーラム賞(RECOF賞)

～～M&Aフォーラムの沿革～～

表彰式

10月5日、霞山会館(千代田区霞が関)「翠竹の間」にて。正賞は『暖簾の会計』(山内暁 著)。

2010. 10 第5回M&A実践実務講座 開講
(～11月:全5回)
アジア地域のM&Aをカリキュラムに加えて開催。

2011年(平成23年)

2011. 1 第5回M&Aフォーラム賞(RECOF賞)
募集開始
締切は2011年4月末日。選考委員会委員長は、岩田一政日本経済研究センター理事長に交替。



2011. 2 第6回M&A実践実務講座 開講
(～3月:全5回、短期集中タイプ)
週1回の講義から週2回として開催することで、全5回の講義が2週間余りに短縮。短期集中的な講義スケジュールとなることで、受講者の業務への負担も軽減される。



2011. 4 第5回M&Aフォーラム賞(RECOF賞)
募集締切
応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計14作品。



2011. 8 第7回M&A実践実務講座 開講
(～9月:全5回、短期集中タイプ)

2011. 10 第5回M&Aフォーラム賞(RECOF賞)
表彰式
10月4日、霞山会館(千代田区霞が関)「三彩の間」にて。正賞は『企業価値向上の事業投資戦略～成長性とリスクを可視化する定量的アプローチ～』(太田洋子 張替一彰 小西健一郎 共著)。



2011. 11 第8回M&A実践実務講座 開講
(～12月:全5回、短期集中タイプ)
大手町再開発に伴うビル閉鎖に伴い、会場を溜池山王駅近くのTKP赤坂ツインタワービルカンファレンスセンター(港区赤坂)に変更。

2012年(平成24年)

～～M&Aフォーラムの沿革～～

2012. 1 第6回M&Aフォーラム賞(RECOF賞)
募集開始
締切は2012年4月末日。
2012. 2 第9回M&A実践実務講座 開講
(～3月:全5回、短期集中タイプ)
2012. 4 第6回M&Aフォーラム賞(RECOF賞)
募集締切
応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計11作品。
2012. 6 第10回M&A実践実務講座 開講
(全5回、短期集中タイプ)
「M&A実践実務講座」が開講10回目を数える。毎回、同講座には、事業会社の経営企画・経営戦略部門、関連事業部門で、M&A経験の比較的浅い受講者が多くを占めている。
2012. 7 第1回M&A専門講座(事例研究シリーズ)
開講(全5回)
「M&A実践実務講座」の応用編として位置づけられ、具体的な事例を通してM&Aのプロセスを疑似体験できる実践的なカリキュラムを組成。
2012. 8 第11回M&A実践実務講座 開講
(～9月:全5回、短期集中タイプ)
2006年からスタートした人材育成事業は、延べ20講座となる。受講した企業は延べ400社を超え、受講者数は延べ600人に迫る。
2012. 10 第6回M&Aフォーラム賞(RECOF賞)
表彰式
10月2日、霞山会館(千代田区霞が関)「三彩の間」にて開催。
正賞は『ステーキホルダー 小説 事業再生への途』(堀内秀晃著)。奨励賞『企業買収』(木俣貴光著)とともに、海外および国内を舞台としたM&Aの実態を活写する優れた小説形式の2作品が入選。
2012. 11 第12回M&A実践実務講座 開講
(～12月:全5回、短期集中タイプ)
2012. 12 第7回M&Aフォーラム賞(RECOF賞)
募集開始
締切は2013年4月末日。

2013年(平成25年)



～～M&Aフォーラムの沿革～～

2013. 2 M&Aステップアップ講座(2013) 開講 (全5回)

「M & Aステップアップ講座」を 2010 年以来3年ぶりに開講。M & A実務スキルのステップアップを目的として、M & Aの入口から出口までの実務のレベルアップを図る講座として設定。

2013. 2 第 13 回M&A実践実務講座 開講 (～3月:全5回、短期集中タイプ)

2013. 4 第 7 回M&Aフォーラム賞(RECOF 賞) 募集締切。

応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計 12 作品。

2013. 6 第 14 回M&A実践実務講座 開講 (全5回、短期集中タイプ、)

会場を赤坂溜池山王から麹町(株式会社レコフデー夕会議室)に変更。

2013.10 第 7 回M&Aフォーラム賞(RECOF 賞) 表彰式

10月7日、霞山会館(千代田区霞が関)「三彩の間」にて開催。正賞は『友好的買収の場面における取締役に対する規律』(白井正和 著)。



2013.10 第 15 回M&A実践実務講座 開講 (全5回、短期集中タイプ)

2013.12 第 8 回M&Aフォーラム賞(RECOF 賞) 募集開始

締切は 2014 年 4 月末日。



2014 年(平成 26 年)

2014. 2 第 16 回M&A実践実務講座 開講 (～3月、全5回、短期集中タイプ)

2014. 4 第 8 回M&Aフォーラム賞(RECOF 賞) 募集締切

応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計 12 作品。



2014. 6 第 17 回M&A実践実務講座 開講 (全5回、短期集中タイプ)

2014. 7 事務局を千代田区九段北から同区一番町

～～M&Aフォーラムの沿革～～

(最寄駅:麹町)に移転

一般社団法人日本リサーチ総合研究所(同年4月一般社団法人に移行)の移転に伴い、事務局が九段下から麹町に移転。

2014. 9 第8回M&Aフォーラム賞(RECOF賞) 表彰式

9月29日、霞山会館「三彩の間」にて開催。
正賞は『スポンサー企業のケイパビリティと企業再生M&Aの成果』(芦澤美智子 著)。



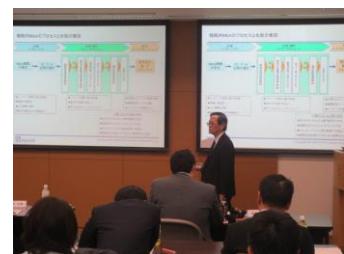
2014.10 第18回M&A実践実務講座 開講 (全5回、短期集中タイプ)

2014.12 第9回M&Aフォーラム賞(RECOF賞) 募集開始

締切は2015年4月末日。

2015年(平成27年)

2015. 2 第19回M&A実践実務講座 開講 (～3月、全5回、短期集中タイプ)



2015. 4 第9回M&Aフォーラム賞(RECOF賞) 募集締切

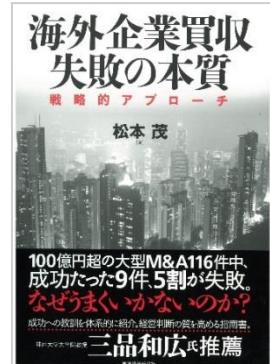
応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計11作品。

2015. 6 第20回M&A実践実務講座 開講 (全5回、短期集中タイプ)

「M&A実践実務講座」が開講20回目を数える。2006年からスタートした人材育成塾は計30講座となり、受講企業は延べ611社、受講者数は計948名に上る。

2015. 9 第9回M&Aフォーラム賞(RECOF賞) 表彰式

9月30日、霞山会館(千代田区霞が関)「三彩の間」にて開催。正賞は『海外企業買収 失敗の本質 戦略的アプローチ』(松本茂 著)。



2015.10 第21回M&A実践実務講座 開講 (全5回、短期集中タイプ)



2015.12 M&Aフォーラム設立10周年記念 特別シンポジウム



～～M&Aフォーラムの沿革～～

『これからの日本企業の経営とM&A』開催 (於:大手町サンケイプラザ3F)

12月10日(木)13時～15時。M&Aフォーラム設立から10年を機に、M&Aの研究・実務の両方の立場から、これまでを総括し、これからのM&A発展方向や課題について語り合う場とする。

人材育成塾の受講者(企業)を中心に聴講者(100名程度)を募る。

M&Aフォーラム賞選考委員長である岩田一政日本経済研究センター理事長による記念講演と3人のパネリストによるパネル討論を開催。



2016年(平成28年)

2016.2 第22回M&A実践実務講座 開講 (～3月、全5回、短期集中タイプ)

06年2月開講のM&A人材育成塾(試行講座)から11年目に入った講座で、受講者数は延べ1,000名を超える。



2016.4 第10回M&Aフォーラム賞(RECOF賞) 募集締切

応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計11作品。本賞は、10年間で、157本のM&Aに関連する書籍・論文の応募を受ける。



2016.7 第23回M&A実践実務講座 開講 (全5回、短期集中タイプ)

06年2月開講のM&A人材育成塾(試行講座)から数えて33講座目。受講企業は延べ672社、受講者数は計1,059名に上る。

2016.9 第10回M&Aフォーラム賞(RECOF賞) 表彰式

9月28日、霞山会館(千代田区霞が関)「三彩の間」にて開催。正賞は『M&Aにおける第三者委員会の理論と実務』(白井正和ほか著)。

本賞は、10年間で、M&Aに関連する書籍・論文計36作品の顕彰を実施。



2016.10 第24回M&A実践実務講座 開講 (全5回、短期集中タイプ)

2016.12 第11回M&Aフォーラム賞(RECOF賞)



～～M&Aフォーラムの沿革～～

募集開始

締切は 2017 年 4 月末日。

2017 年(平成 29 年)

**2017. 2 第 25 回 M&A 実践実務講座 開講
(～3 月、全 5 回、短期集中タイプ)**



**2017. 4 第 11 回 M&A フォーラム賞(RECOF 賞)
募集締切**

応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計 15 作品。

**2017. 6 第 26 回 M&A 実践実務講座 開講
(～7 月、全 5 回、短期集中タイプ)**

06 年 2 月開講の M & A 人材育成塾(試行講座)から
数えて 36 講座目。受講企業は延べ約 750 社、受
講者数は計 1,160 名に上る。



**2017. 9 第 11 回 M&A フォーラム賞(RECOF 賞)
表彰式**

9 月 26 日、霞山会館(千代田区霞が関)「三彩の間」
にて開催。正賞は『日本の公開買付け』(田中亘 編)。



**2017. 10 第 27 回 M&A 実践実務講座 開講
(～11 月、全 7 回、特別編成タイプ)**

M & A の基礎から実践まで M & A 実務の 5 回講座
に加え、特別講座 2 回を加えた特別編成で開講。

**2017.12 第 12 回 M&A フォーラム賞(RECOF 賞)
募集開始**

締切は 2018 年 4 月末日。

2018 年(平成 30 年)

**2018. 2 第 28 回 M&A 実践実務講座 開講
(～3 月、全 7 回、特別編成タイプ)**

第 27 回の好評を受け、M & A の基礎から実践まで
M & A 実務の 5 回講座に加え、特別講座 2 回を加
えた特別編成にて開講。



2018. 4 第 12 回 M&A フォーラム賞(RECOF 賞)

～～M&Aフォーラムの沿革～～

募集締切

応募作品の総数は、書籍、論文合わせて計 15 作品。



2018. 6 第 29 回M&A実践実務講座 開講 (～7月、全5回、短期集中タイプ)

06 年 2 月開講の M & A 人材育成塾(試行講座)から数えて 39 講座目。受講企業は延べ約 850 社、受講者数は計 1,300 名に上る。受講者の声を受け、初の試みで交流会を開催。



2018. 9 第 12 回M&Aフォーラム賞(RECOF 賞) 表彰式

9 月 25 日、霞山会館(千代田区霞が関)「三彩の間」にて開催。正賞は【論文】『 I F R S 任意適用が M & A の収益性へ与える影響』(天野良明著)。



2018.10 第 30 回M&A実践実務講座 開講 (～11月、全7回、特別編成タイプ)

人材育成塾事業として 40 講座目。実践実務講座は 30 回目の開催と節目。M & A の基礎から実践まで M & A 実務の基本 5 回講座に加え、特別講座 2 回を加えた特別編成では 4 回目の開講。



2018.12 第 13 回M&Aフォーラム賞(RECOF 賞) 募集開始

締切は 2019 年 4 月末日。

2019 年(平成 31 年)

2019. 2 第 31 回M&A実践実務講座 開講 (～3月、全7回、特別編成タイプ)

M & A の基礎から実践まで M & A 実務の 5 回講座に加え、特別講座 2 回を加えた特別編成にて開講。

